

Japan CAP Training & Action

一般社団法人 J-CAPTA

はじめに

J-CAPTA は日本で2つ目のCAPトレーニングセンターとして2009年4月に設立しました。すべての子どもたちが安心して、自分を大切な存在と感じ、自ら行動選択ができるよう、子どもの視点からの人権尊重とエンパワメントに徹した教育活動の展開と、子ども共同参画社会を目指すアクション事業活動を行っています。

東日本大震災直後の2011年3月に、「不安を勇気に転ずるCAPのちから～JCAP311Project」を立ち上げ、被災・避難地域でのCAP活動支援を通して子どもの生きる力を支える取り組みを続けてきました。ユニセフ連携事業6年間で終了したあとも311カンパを呼びかけ、CAPリアスと必要な地域でのCAP活動支援を継続しています。

2014年に人材育成を独自に進める仕組みとして設置した「トレーナー基金事業」により、トレーニングリーダーを中心にブロック内のつながりと地域のCAP活性化を進めてきました。基金事業10年に向けて、次の世代のトレーナーの誕生を目指します。また、2018年6月に創設された「子どもの安心・自信・自由を守る基金」(認定NPO法人新潟NPO協会)を、さらに広め、賛同者を増やし、効果的に活用してCAPプログラムを提供できるよう、グループの総合力向上のための支援をしていきます。

新型コロナウイルス感染症が拡大し1年半が経ちました。制限のある日常の中での活動を余儀なくされています。しかしこんなときだからこそ子どもをまんなかにした社会を目指します。2021年度は専門部会を発足し、協働してCAP活動を推進していきます。

	2020年度	2019年度	2018年度	2017年度	2016年度	2015年度	2014年度	2013年度	2012年度	2011年度	2010年度	2009年度
正会員グループ	33	33	34	36	39	42	43	44	46	46	46	46
準会員	490	472	472	480	469	484	495	500	470	513	417	439
アクション会員	16	16	22	24	24	24	38	39	51	51	51	43
支援会員	12	12	12	13	15	15	21	19	10	16	13	10
ワークショップ回数	858	1,216	1,283	1,150	1,257	1,288	1,275	1,415	1,547	1,534	1,711	1,968
参加人数	16074	25,945	26,422	23,477	26,801	26,490	27,781	31,686	33,198	33,814	40,530	49,795
総会事業	福島県喜多方市	北海道札幌市	新潟県新潟市	石川県和倉温泉	北海道札幌市	福島県福島市	富山県富山市	北海道函館市	福島県いわき市	宮城県仙台市	千葉県我孫子市	新潟市/札幌市
参加人数	76	126	110	73	120	120	120	97	71	77	150	120/106
フインケルホー記念事業	/	千葉県柏市	長野県長野市	千葉県千葉市	茨城県水戸市	/	岩手県宮古市・山田町	宮城県仙台市	青森県弘前市	長野県長野市	東京都東村日木ホール	/
参加人数	/	77	87	57	39	/	102	39	45	62	500	/
CAPスベシヤリスト養成講座	5	3	3	3	3	4	3	5	3	6	3	4
参加人数	92	78	96	66	59	80	63	112	77	114	48	69
開催地	郡山・長野・仙台・新潟・札幌	金沢・福島・柏	富山・郡山・札幌	南相馬・函館・長野	福島・帯広・新潟	弘前・羽咋・柏・会津若松	水戸・いわき・塩尻	秋田・富山・長岡・郡山・札幌	木更津・福島・山田	那須・新潟・盛岡・仙台・金沢・函館	塩尻・つがる・いわき	札幌・庄内・長野・つくば
CAP実践者向養成講座	2	1	3	4	2	5	3	4	4	2	3	3
参加人数	21	14	30	62	21	103	65	78	86	40	70	75
開催地	札幌P・長野T	高岡P	函館P・札幌SNP・新潟PTT	山田P・札幌P・福島T・新潟T	長野T・秋田T	富山P・郡山P・札幌T・新潟SNP・西宮TTT	秋田P・喜多方T・千葉TT	長野T・福島P・盛岡T・八戸SNP	仙台P・いわきT・金沢P・水戸SNP	秋田T・札幌P	船橋T・上越SNP・柏RT	盛岡P・金沢T・千葉SNP

実践者向講座：P=就学前プログラム、T=中学生暴力防止プログラム、SNP=スペシャルニーズプログラム、RT=リーダー研修、TT=トレーナー養成
TTT=ティーンズトレーナー養成、PTT=プレトレーナー養成

2020年度ハイライト

- ▶コロナ禍でのCAPの推進
 - …「感染対策医療チーム」の助言と協力
 - …感染対策ガイドラインの作成、周知、更新
 - …感染対策を徹底しての事業運営
- ▶オンラインを活用したグループ支援

2021年度方針

- ▶「感染対策医療チーム」や専門部会と協働して、CAPを確実に推進する
- ▶グループエンパワメント-CAP実践グループ総合力向上のための課題自己分析を支援、それに基づいた支援を行う
- ▶次の世代へ、トレーニングの継承を進める。

一般社団法人 J-CAPTA

2021 年度 事業計画 (2021 年 6 月 1 日から 2022 年 5 月 31 日まで)

<2021 年度方針>

- ▶「感染対策医療チーム」や専門部会と協働して、CAP を確実に推進する。
- ▶グループエンパワメント-CAP 実践グループ総合力向上のための課題自己分析を支援、それに基づいた支援を行う。
- ▶次の世代へ、トレーニングの継承を進める。

1. アクション・ネットワーク事業

① 子どもの人権擁護・暴力防止に関する学習・啓発

事業名／開催日	開催地／協力グループ	テーマ／講師	備考
総会記念事業 8月21-22日	北海道札幌市 ／J-CAPTA 運営	「ちゃんとした報告書を出すための準備の仕方」 ／IHOE 川北秀人さん	／
フィンケルホー記念事業 日程調整中	調整中	「子どもまんなか円卓会議の作り方」研修(予定)	／

J-CAPTA アクション「CAP の日」	* 毎年 5 月第 2 土曜日を J-CAPTA アクション「CAP の日」と定め、トレーニングリーダーの皆さんと共に進めます。
「(略称)CAP 基金」キャンペーン	* 寄付を集めるためのアイデアと行動を強化する。

② 子どもの教育・福祉行政および人権擁護の法制度や政策への提言・活動

日程	場所	内容／協力グループ	担当
／	／	／	／

<コメント>希望するグループと共に行政訪問等も随時実施します。

③ 国内および世界の子どもの人権擁護、暴力防止等類似の目的を持つ団体・個人との連携

助成・連携事業	一般社団法人福島県精神保健福祉協会ふくしま子どもの心のケアセンター(共催)／「CAP スペシャリスト養成講座」		(2-①参照)	
講師派遣	8月9日	とよなか人権文化まちづくり協会スタッフ研修	大阪府豊中市	西野
団体訪問 会議出席等	随時	子どもの権利条約キャンペーン実行委員会	オンライン他	石附・協力 CAP なのはな小貴

④ CAP に関する情報提供・広報

- ・ホームページ更新、ブログ、フェイスブックを活用して広報する

⑤ 子どもへの暴力防止および CAP に関連する刊行物の出版、グッズの作成

テキスト	Strategies for Free Children	改訂増刷
	CAP 子どもワークショップ実施ガイド小学生版	増刷
冊子・グッズ	「CAP 教職員ワークショップ冊子」	増刷
	フリーペーパー	増刷

	CAP 読本	増刷
	J-CAPTA10thT シャツ	増刷
その他	CAP ってなに PV-DVD	増刷検討

2. RTC 事業

① 養成講座

講座種別	開催日	開催地 協力グループ	トレーナー (事務局)	備考
基礎編	7月3・4・5日(土・日・月)	茨城県水戸市／CAP いばらき	田中・矢島・(石附)	
実践編	8月28・29日(土・日)		矢島・(石附)	
実践編	7月17・18日(土・日)	北海道札幌市／北海道 CAP をすすめる会	太田・(木村)	
基礎編	7月22・23・24日(木・金・土)	富山県高岡市 ／富山 CAP	太田・田中・(石附)	
実践編	9月25・26日(土・日)		田中・(矢島)	
基礎編	8月7・8・9日(土・日・月)	福島県福島市／J-CAPTA 運営 ふくしま子どもの心のケアセンター共催	太田・矢島・(木村)	
実践編	10月2・3日(土・日)		矢島・(石附)	
基礎編	11月20・21・22日(土・日・月)	青森県八戸市 ／あおもり CAP の会	太田・矢島・(石附)	
実践編	12月18・19日(土・日)		太田・(矢島)	
プレ	9月11・12日(土・日)	福島県喜多方市／あいづ CAP	木村・田中	
	10月23・24日(土・日)	千葉県柏市／CAP なのはな	木村・矢島	
	11月6・7日(土・日)	新潟県上越市／CAP・じょうえつ	木村・太田	
ティーンズ	9月18・19日(土・日)	茨城県水戸市／CAP いばらき	木村・太田	
SNP	募集中	／	／	
トレーナー養成	ティーンズトレーナーFU 研修／8月23日／北海道札幌市		石附・木村・西野	

<コメント>感染対策期間は、講座開催最小人数をベースは10人、プレ・ティーンズ・SNPは6人とします。またベースは15人に満たない人数の参加費半額を、プレ・ティーンズ・SNPの10人に満たない人数の参加費を協力グループの負担で開催します。

② CAP スペシャリスト研修

開催日	テーマ	開催地	備考
8月21・22日	総会事業／22日総会2部「助成採択グループ成果発表・成功事例に学ぶ」。21-22日全体研修「感染対策を徹底したワークショップ」「試案実施報告」「障がいプロジェクト報告」他	北海道札幌市	

③ テクニカル・アシスタンス(TA)、講師派遣等

グループ名	実施日	内容	開催地	担当
CAP なのはな	6月6日	グループ研修「成功事例に学ぶ」	オンライン	矢島
CAP リアス	日程調整中	ワークショップ支援	岩手県山田町他	木村
CAP・にいがた	日程調整中	特別支援学校教職員・子どもワークショップ(SNP)	新潟県新潟市	木村
CAP・みしま大阪	日程調整中	ワークショップ支援	大阪府豊中市	木村
おきなわCAPセンター	10月12月	グループ研修	沖縄県那覇市	木村 矢島

<コメント>TA 講師料、旅費宿泊費をご負担ください。オンライン TA 始めました。

④ グループ支援

・「(略称)CAP 基金」やドコモ市民活動団体助成等の採択グループへの支援

2021 年度 CAP 基金 助成採択グループ	基盤強化:CAP あさひかわ、うらかわ CAP、北海道 CAP をすすめる会、CAP・にいがた 人材育成:CAP いばらき、北海道 CAP をすすめる会
2021 年度ドコモ市民活動団体 助成採択グループ	(8月発表)

・トレーナー(ディレクター)を活用し、グループや地域の課題に取り組む

<コメント> 随時、実施します。トレーナー養成基金事業のブロック重点課題へのトレーナー派遣交通費の全額補助も利用できます。

⑤ プロジェクトの推進

・障がいのある子どもへの CAP プロジェクト継続…グループの実践応援

・ワーク拡大プロジェクト…学童やフリースクール、高校などでの CAP 実施について、試案実施継続

・社会的養護プロジェクト…児童養護施設プログラムのさらなる普及と CAP の実践の場の可能性を広げる

⑥ 新型コロナウイルス感染症への対策

・「感染対策医療チーム」との協働

・J-CAPTA 感染症拡大防止ガイドラインの随時更新と周知(J-CAPTA ニュース、Zoom「J-CAPTA の部屋」)

・「グループ応援 2020(コロナ)プロジェクト」…困っているグループと応援したい人をつなぐ

3. 会議開催、ニュース発行等

① 会議の開催

会議名	実施日	開催地	備考
定時総会	8月21日	北海道札幌市	
理事会	8月21日	北海道札幌市	
	2022年5月第4日曜	未定	
監査会議	7月	オンライン会議	野村監事・若月監事・ディレクター木村
トレーナー会議	調整中	調整中	
事務局会議	随時		

② RTC 関連

RTC 間協力会合	調整中(担当 CCJ)	
ICAP	随時メールで連絡	
その他	/	

③ ニュースの発行

J-CAPTA ニュース 48号	8月予定	*年3回発行
J-CAPTA ニュース 49号	12月予定	
J-CAPTA ニュース 50号	4月予定	

④ メルマガの配信

No.309～	*随時、グループへの事務連絡、事業案内等を配信。合わせて会員限定フェイスブックにて配信案内掲載
---------	-------------------------------------------------

4. JCAP311Project-2021

CAP リアスとその他必要なケースへの支援

① 人材養成育成

・ふくしま子どもの心のケアセンター共催「CAP スペシャリスト養成講座」開催(福島県福島市)

② CAP リアスへの支援

・ワークショップ応援、テクニカル・アシスタンス、グループ運営物品等、要請を受けて実施する。

③ TA 支援、ワーク応援隊の派遣

・要請を受けて応援隊募集の調整をする。

<コメント> JCAP311Project②③のトレーナー派遣は、ワーク応援隊手当基準にて実施

④「311 支援金」継続

・養成講座会場等でのカンパ

5. トレーナー養成基金事業

① トレーニングリーダーの更新および増員について

・毎年総会時とする。

・選出は各ブロックから 2 名～6 名以内。選出方法はブロックにまかせる。各県に 1 人を目指す。

② 基金の継続

・正会員グループには財政規模に応じた寄付の協力をお願いする。

財政規模	協力額
500万円以上	80,000 円
300万円以上500万円未満	50,000 円
100万円以上300万円未満	20,000 円
100万円未満	10,000 円

<基金専用口座>

ほくようぎんこう にしまちしてん
北洋銀行 西町支店 普通預金

(口座番号) 3706000

シャ) ジェイ キャプタ トレーナーヨウセイキケン
(名称) 一般社団法人 J-CAPTA トレーナー養成基金

③ 使用目的について

・トレーニングリーダー指定研修、ミーティング参加のための交通費半額補助

・トレーニングリーダーのブロック内グループ間連携促進活動のための交通費全額支給

・その他、ブロック会議等の会場費

・ブロック重点課題へのトレーナー派遣交通費の全額補助

・J-CAPTA 募集のワークショップや事業運営スタッフのための交通費全額支給

④ ユーストレーニングリーダーの募集

・ブロックからの選出ではなく自分の意志で立候補できる

対象は 40 歳以下。ブロックからのリーダー募集締切後に募集する。定員までの人数

トレーニングリーダー指定研修・ミーティング参加のための交通費半額補助

ブロック会議や養成講座参加のための交通費全額補助

6. その他

① 事務局体制 チーフディレクター木村里美、トレーニングディレクター矢島宏美、アクションディレクター石附幸子

その他事務局ボランティア複数人(メルマガ配信・ブログ更新作業担当:山根若子)

以上